

# 自治会だより



## 自主防災：第42回九都県市合同防災訓練の見学のご報告

11/6（土）荒川総合運動公園にて第42回九都県市合同防災訓練が開催されました。新型コロナ感染拡大の影響で訓練自体への参加は制限されていたのですが、訓練や防災フェアの見学は可能でした。東三番街からは、防災担当と防災ボランティア2名で見学に行ってきました。訓練エリアでは、倒壊建物からの救出・救護訓練やライフライン復旧訓練、遠距離送水による火災防御訓練等30項目におよぶ訓練が行われました。防災フェアエリアでは、地震体験、炊き出し体験、防災車両展示、啓発展示、非常食試



食スペース等が設けられて2～3時間では、廻りきれない程盛りだくさんの内容でした。今回の訓練を見学して改めて感じたことは、大地震が発生した場合、その被害は広域にわたり私たちの東三番街へ行政の支援が届くのはかなり遅れざるを得ないと言う事です。私たちはまず自分自身の身を守り、地域のコミュニティとの助け合いによって被害を最小限に抑えるよう、日頃より準備しておかなければいけないと思いました。

※九都県市：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市、横浜市  
＜防犯・防災 保田＞

## 第2回 東三番街連絡会開催

11/28（日）集会所にて、第2回「東三番街（自治会・管理組合）連絡会」が開催されました。前回連絡会の議事録確認後、以下の共通課題について継続協議を行いました。

- 1) 環境・衛生
  - ・ゴミコンテナ問題
- 2) 防犯・防災
  - ・自主防災組織からの具申・提案について。
  - ・自治会ホームページ開設に伴う協力について。
  - ・地震発生時のエレベーター閉じ込め等の対応について。
  - ・機械式駐車場の洪水対策を実施するタイミングについて。
- 3) その他
  - ・東五番街のけやき伐採について。

協議内容についてはそれぞれの組織が持ち帰り、今後自治会だより、管理組合ニュース等で皆さまに報告される予定ですが、双方が抱える課題を同じテーブルで協議することで、よりスピーディな解決が期待できます。次回連絡会は来年2月を予定しています。

＜副会長 福澤＞

## 東三番街自治会のホームページを開設しました



自治会が一般的に行っている活動は毎月発行の広報誌「自治会だより」で広報しています。

過去の自治会だよりや地域生活での共通課題（ゴミ出しルール、生活ルール、防犯・防災等）について地域コミュニティ活動の活性化を目的にホームページにて発信します。

また、ホームページにて生活お役立ちリンク集やさいたま市からの各種情報リンク（新型ワクチン3回目接種等）で発信しますので、ホームページをご覧ください。

アドレスは <https://higashi3bangai-jichikai.org/>



※スマホの方は、左のQRコードから

<広報 佐藤>

## 地域をもっと知ろう

<さいたま市PRキャラクターは「見沼たんぼの主の子孫」だった>



さいたま市PRキャラクターは「つなが竜ヌウ」です。日本最大規模を誇る都心緑地空間“見沼たんぼ”の主の子孫。生まれ育った見沼（ミヌマ）から「ヌウ」と名づけました。ヌウ=nuにはフランス語で「飾り気のない」「素」の意味があります。「つながる竜」には、さいたま市の魅力を伝え、人々の「つながり」を深める役割を担う意味がこめられています。出典：さいたま市ホームページ

<広報 佐藤>



## 12 月度資源物回収日と資源物回収状況

★資源物回収対象品目は、「新聞」「段ボール」「雑誌」「牛乳パック」「古着」「アルミ缶」の6品目です。

### ①資源物回収日

12月4日（土）、12月18日（土）両日とも、集会所玄関前に、当日の朝から午後1時までの間にお持ちください。台車は自治会掲示板付近にご用意してます。

### ②資源物回収状況

11 月度	2,720 kg	（前年度比 103%）	含むアルミ缶 50 kg
1 月～11 月度の累計	25,240 kg	（前年度比 95%）	含むアルミ缶 370 kg

<衛生 並木>

## 春岡村の伝説

### <村の鎮守 深作氷川神社>

普段はひっそりとしている氷川神社も、新年の初詣の時と8月27日（第4土曜日）のささら獅子舞のときは地元の人達でにぎわいます。（ささら獅子舞はさいたま市の無形民俗文化財です。昭和43年にいったん途絶えた後、昭和58年に復活しましたが、平成26年、祭りの直前に後継者のことでもめて中止となって以来開催されていません）1月1日には破魔矢が売られ、参拝者には甘酒やみかん、酒が振舞われます。前庭では焚火が焚かれ、その年の当番の氏子さんたちが焚火の周りに集まり、椅子などに腰をおろして火の番です。「やあ、みっちゃん」「おう、しげちゃん、元気かい」と、春岡小学校を卒業したおじいさん、おばあさんら幼馴染たちが手を挙げて挨拶しています。前の年に買った破魔矢はここで焼きます。

氷川神社はかつての大字深作御手洗瀬、と呼ばれた地にあります。祭神は須佐之男命です。江戸時代の終りに編纂された『新編武蔵風土記』によれば

「村ノ鎮守ナリ 覚蔵院ノ持 社辺に庵ヲ作り覚蔵院ヨリ僧ヲオヒテ社ヲ守ラシム」とあります。日本では長い間神仏混合でしたが、明治になると神仏分離が進められ、氷川神社は覚蔵院による寺持ちから独立して深作村の鎮守になりました。

階段をのぼって参道をいくと、大小数々の祠が並んでいます。これらは明治41年に深作村のあちこちにあった祠をここにまとめたのです。

諏訪社はかつては春岡小学校の南隣に鎮座していました。ささら獅子舞はこの諏訪社が発祥の地です。覚蔵院の中興の祖盛範（天明七年 1787 没）がこの諏訪社で、村の若者たちに田楽や神楽、念仏踊りなどを合わせた創作舞を舞わせたのが始まり、といわれています。氷川神社にはほかに神明社、三島社、菅原社、貝崎にあった八幡社、芝浦工大の寮の辺りにあった日枝社、宝積寺の西側にあった第六天社、岡野洛にあった稲荷社、天理教の教会の南側にあった白山社、春岡小学校の近くの稲荷台にあった稲荷社が並んでいます。今度の年越しはすぐそこの氷川様まで歩いて行って新年を迎える、というのもいいかもしれませんね。



（写真は平成25年8月24日のささら獅子舞の時）

※来年1月5日～2月27日春野図書館で昔の写真展をやります。これに先立ち春野図書館では「春野周辺のちょっと昔の写真」をさがしています。アーバンやプロムナード界隈の20～30年位前の写真をお持ちの方がいらっしゃいましたらお借りしたいです。詳しくは春野図書館か平山まで、ご連絡下さい。

（平山由喜）

<<広告下段のQRコードで各ホームページが見れます>>

便利で身近な存在  
地域No1スーパー

**BELX**

東大宮店

良い商品を毎日安く  
地域の皆様に  
お届けします

TEL 682-0646



**武蔵野銀行**  
More For You  
もっと、街・暮らし・笑顔のために

**深作支店**

さいたま市見沼区深作2-1-2  
電話 (048) 688-5191



**古沢商店**

【販売と施工】  
水漏れの修理からリフォームまで  
システムキッチン・冷暖房設備  
ユニットバス・トイレ洗面化粧台等

・営業時間 9:00~19:00  
・定休日 日曜、祭日

お湯・水・ガス・住まいのリフォーム

有限会社 **古沢商店**

お見積り無料 TEL 0120-230-371  
さいたま市見沼区深作2-23-8



<東大宮店の最新のチラシが見れます>



皆様の御協力に  
感謝申し上げます。

**地域のホームドクター**  
内科、皮膚科、小児科、  
リハビリテーション

**春野クリニック**

深作 3-40-5  
(Tel)680-1122

休診日：日祭日  
月～金 9:00～13:00  
15:00～19:00  
土 9:00～13:00  
14:00～17:00  
(30分前で受付終了)



**眼科全般**  
日帰り白内障手術

**のいり眼科  
クリニック**

東大宮6-9-1  
☎048(688)7575  
バス停：東大宮6丁目・丸ヶ崎 近く  
診療時間 9:00～12:30  
15:00～18:00  
休診日 土曜午後・日曜・祝日

